

**外用消炎
鎮痛剤**

**第2類
医薬品**

販売名:
アンメルツNEO

External Anti-Inflammatory
/Analgesic

△ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなる)

1. 次の人は使用しない (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 (2) ぜんそくを起こしたことがある人 (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (4) 15才未満の小児
2. 次の部位には使用しない (1) 目の周囲、粘膜等 (2) 皮ふの弱い部位(顔、頬、わきの下等) (3) 湿疹、かぶれ、傷口 (4) みずむし・たむし等又は化膿している患部
3. 本剤を使用している間は、他の外用消炎鎮痛剤を使用しない
4. 長期適用しない



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談する (1) 医師の治療を受けている人 (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (3) 次の医薬品の投与を受けている人 ニューキノロン系抗菌剤
2. 使用中又は使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、このパッケージを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談する

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮ふのあれ、落屑(フケ、アカ)のような皮ふのはがれ、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがある
その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症状
ショック アナフィ ラキシー	使用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
接触皮膚 炎、光線 過敏症	塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、ただれ等のいぼいぼ皮ふ炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがることがある。また、日光があつた部位に症状があらわれたり、悪化することがある

- 3.5~6 日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、このパッケージを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談する

— [成分・分量] 100g 中 —

ジクロフェナクナトリウム 1g
1-メントール 5g
トコフェロール酢酸エステル 100mg
ノン酸バニリルアミド 12mg
ニコチン酸ベンジルエステル 10mg
添加物として、グリチルリチン酸、ミリスチン酸イソプロピレート、プロピレングリコールジプロピレングリコール、乳酸、エタノールを含む

— [用法・用量] —

1日3~4回、適量を患部に塗布する。ただし、塗布部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わない。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しない

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守する
- (2) 本剤は、痛みやはれ等の原因となっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤なので、症状がある場合だけ使用する
- (3) 本剤は外用にのみ使用し、内服しない
- (4) 1週間あたり50gを超えて使用しない
- (5) 目に入らないように注意する。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗う。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受ける
- (6) 使用部位に他の外用剤を併用しない
- (7) 通気性の悪いもの(ラップフィルム、矯正ベルト等)で使用部位を覆い、密封状態にしない
- 皮ふの特に弱い方は、同じ所に続けて使用しない
- スポーツや入浴等、汗をかき前後に使用した場合、ヒリヒリとした刺激、痛みや熱感が増すことがあります。これらの症状が強い場合は、しゅけんで洗い流すと緩和します

火気厳禁 第一石油類 危険等級Ⅱ
エタノール含有物

副作用検査救済制度 ☎0120-149-931

MADE IN JAPAN

使用に際して、この説明書を必ず読むこと。また必要に応じて読めるよう大切に保管すること。使用期限(パッケージ底面及び容器底面に記載)を過ぎた製品は使用しないこと

【効能・効果】

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

— [保管及び取り扱い上の注意] —

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所(冷暗所)にキャップをしっかりとめて箱に入れて立てて保管する
 - (2) 気圧に近づけない
 - (3) 小児の手が届かない所に保管する
 - (4) 他の容器に入れ替えない(誤用の原因になり品質が変わる)
 - (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しない。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用する
 - キャップをしっかりとめないと液がもれることがある
 - プラスチック製品(眼鏡はく、くし、便座等)、化粧品の容器、木材(塗料塗り家具、床等)、皮革等に液がつくと損耗したり、シミになることがあるので注意する
 - 衣類に付着した場合には、各衣類の洗濯表示に従って、すみやかに洗う
- 製品のお問合せは、お買い求めのお店又ははお客様相談室にお問い合わせください

▼ あつたらいいな / をカチにする

発売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先 (お客様相談室)

0120-5884-01

9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

製造販売元 小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3

税 控 除 対 象